

平成28年度 全国公立学校教頭会 ブロック大会報告

I 大会名称

第57回関東甲信越地区公立学校教頭会研究大会茨城大会

II 開催期日・場所

平成28年11月10日(木)～11日(金)・茨城県水戸市

(全体会) 茨城県民文化センター

(分科会) ホテルレイクビュー水戸 フェリヴェールサンシャイン 水戸京成ホテル
三の丸ホテル ウェストヒルズ水戸

III 日程・大会の概要

1 日程

10日(木)	受付	11:30～12:30
	開会行事	12:30～13:35
	上映及び記念講演	13:35～16:50
11日(金)	受付	9:00～9:40
	分科会1	9:40～11:50
	昼食	11:50～12:50
	分科会2	12:50～14:55
	閉会行事	14:55～15:20



2 概要

- 研究主題 『豊かな人間性と創造性を育む学校教育』 キーワード<生き抜く力 絆づくり>
～児童生徒一人一人が輝き 未来にはばたく力を育てる教育～
- 主催 関東甲信越地区公立学校教頭会
茨城県小中学校教頭会
- 後援 茨城県教育委員会 水戸市教育委員会 茨城県学校長会 茨城県市町村教育委員会連合会 茨城県教育会 公益財団法人日本教育公務員弘済会茨城支部 茨城県PTA連絡協議会 全国公立学校教頭会
- 開会行事 ①開会のことば ②国歌斉唱 ③あいさつ ④祝辞 ⑤来賓紹介(祝電披露)
⑥基調提案 ⑦閉会のことば
- 上演及び記念講演 上映「みんなの学校」(製作:関西テレビ)
演題「みんながつくるみんなの学校」
～すべての子どもの学習権を保障する学校をつくるために～
講師 木村 泰子 先生(元大阪市立青空小学校校長)
<要旨> 青空小学校初代校長として「みんながつくる、みんなの学校」を合言葉に、
すべて子どもを多方面から見つめ、全教職員のチーム力で、「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」ことに情熱を注ぎ、学校を外に開き、
教職員と子どもとともに地域の人々の協力を経て学校運営にあたる。また特別な支援を必要とされる子どもも同じ教室で学び育ち合う教育を具現化した。
- 分科会 ①教育課程(第1:教育目標・教育理念、第1A第1B:教育課程) ②子どもの発達(第2A第2B) ③教育環境整備(第3(1):施設・設備及び事務、第3(2):教育行財政、第3(3):PTA及び地域社会) ④組織・運営(第4A第4B) ⑤教職員の専門性(第5A第5B) ⑥副校長・教頭の職務(第6A第6B)

IV 大会に参加しての感想等

第57回関東甲信越地区公立学校教頭会研究大会が11月10日(木)・11日(金)の2日間茨城県水戸市において開催されました。基調提案では、これまでの研究の成果と実情を踏まえ、加速する社会の変化の中で、児童生徒が自他を尊重し合い、将来に向かって自ら考えて行動する力を育てるためにサブテーマを設定したとの説明がありました。分科会では、子ども一人一人の「生き抜く力」「絆づくり」の育成を目指し、研究主題に迫るとともに全公教の研究手法3Cを重視し、東京、山梨大会から引き継がれた9つの研究課題をもとに、14の分科会より提言された学校・地域の課題について経験や実績をもとに協議が行われました。